

## 白龍「かわら版」3号

写真は名古屋白龍 住環境を守る会の「かわら版」3号である。2号が6月中旬の発行だったので、3ヶ月余りが経った。

その間に悲しいことも。「かわら版」1号から颯爽とデビューした okuda「はる」くんが急逝した。毎朝、建設現場の見回りを続け、情報発信を期待していたので、とにかく残念でならない。「はる」くんは見回りなど住民の皆さんたちの地道な活動、かわら版やホームページなどをしっかり見守っていることだろう。



3号には、名古屋地方裁判所「傍聴記」が掲載してある。これは6月15日の「奥田恭正さん不当逮捕事件」の第3回公判を傍聴した記録だ。公判後の17日、共謀罪「先取り」裁判というテーマでレポートを書いた、その一部である。

公判のスケッチは、かわら版発行者の渡邊正之さんが書いたものだ。傍聴席のとなりに座った渡邊さん。横を見ると、スケッチブックに公判シーンが見事に描かれていった。奥田恭正さんの心にせまる供述、弁護士の厳しい追及を聞きながら、スケッチにも目をやった。プロとしての渡邊さんにも注目していきたい。

かわら版にも書かれているが、どうも裁判の行方がはっきりしない。どう考えても、奥田さん「無罪」は間違いないと思うが、いまの司法の現実はやさしい。

(2017年9月29日)